

令和2年度事業計画書
令和2年4月1日から同3年3月31日まで

公益社団法人 顔と心と体研究会

1. 事業活動の概要

年100回以上のメイクボランティア訪問、及びメイクボランティア講習会・メイク講座の開催により、メイクを通じた社会貢献活動の拡大を目指すとともに、訪問先施設の協力を得て、メイクの効果に関する調査研究を行い、化粧の効果を科学的に実証することを試みる。研究成果をホームページ等で発表し、化粧の社会的地位の向上を目指す。

メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業に関し、教科書の発行、試験の実施、医療機関・教育機関へのアプローチを通じ、メンタルメイクセラピーの普及を目指し、外観に関して問題を抱える患者や高齢者に対するメイクの提供によるその社会参加・社会復帰への支援を行う。

2. 事業活動の内容

(1) メイクボランティア訪問・メイクボランティア講習会・メイク講座

(ア) メイクボランティア訪問

年100回以上のメイクボランティア訪問を実施する。

(イ) メイクボランティア講習会

階層別のメイクボランティア講習会（基礎コース修了者・スキルアップ修了者・フルメイク担当・リーダー）を開催し、各階層のボランティアの員数の拡大を目指す。

3級有資格者の活用を含めて、近年減少傾向にあるメイクボランティアリーダーの増加も目指す。

(ウ) メイク講座

- 更正保護法人「両全会」でのメイク講座
「両全会」に入居する自立を目指す女性に対して、「メイクの効果」についての講演や、就職支援を目的としたセルフメイク講座を実施する。
2020年4月20日（講演）、7月20日、10月19日、2021年1月を予定
- 児童福祉施設に入所する生徒のためのメイク講座
ロータリークラブ等の団体と協力し、児童福祉施設に入所する生徒のための就活メイク講習等を実施し、彼らの社会参加の支援に貢献する。
- NHK文化センター等の学習機関、行政機関、教育機関等の依頼に応じて適宜開催する。

(2) 調査研究活動

(ア) 化粧によるストレス軽減効果に関する長期的観察

肢体不自由児をもつ母親に対する化粧の効果について、平成 28 年 3 月まで、グループ毎に 1 年間にわたる観察を行い、その成果について、平成 28 年 10 月開催のシンポジウムで発表した。今後も、身体障がい・知的障がい等をもつ母親への化粧の効果について、機会を捉えて調査し、データを集積していく。

(イ)「社会的支援を必要とする高齢者へのメイクアップを用いた高齢者・支援者双方の QOL 向上の試み」

(文化学園大学 応用健康心理学研究室 精神保健学 佐藤浩信准教授との共同研究)

高齢者へのメイクの効果を表情データで測定する試みについて、多数症例(70~80)のデータを取りまとめるとともに、施術者側の生きがい感、自尊感情、ストレス認知などの変化について、アンケートにより収集したデータをまとめる。

(3) 普及啓発活動・情報誌等発行事業

(ア) 公開講座・シンポジウムの開催

化粧が与える効果を広く一般人に対して普及啓発するために、「顔と心と体」のつながりをテーマとして公開講座又はシンポジウムを開催する。今年度は 2020 年 10 月 10 日に「眼」(又は「眼科疾患」)をテーマにして開催する予定。

(イ) 会報誌の発行・ホームページの更新

当法人の活動状況について周知するため、会報誌を年 4 回発行し、会員及び医療機関・高齢者施設・公共機関等に配布する。

ホームページの更新を最低月 1 回、月間アクセス 1,000 を目指す。

(4) メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業

第 2 回 3・4 級試験の実施(5 月)、4 級の WEB 試験の開始(5 月)、学科テキストの発行(9 月)、2 級試験の実施(令和 3 年 2 月)

1 級者研究会を年 2 回開催する。

3 級者向けの研究会を開催する。

3 級受験者のための対策講座の開設を有限会社に対して働きかける。

(5) その他

(ア) 理事会

以下の日程で開催を予定する。

5 月 25 日(月) 事業報告・決算承認、社員総会招集

11 月 活動状況報告

また、必要に応じ、適宜理事会を開催する予定。

(イ) 社員総会

2020 年 6 月 18 日(木)(予定) 事業報告・決算承認のために開催予定

(ウ) 活動財源

メイクボランティア等の事業収益、会費、寄付金、検定受験料、テキスト販売
代金等を充当する予定

以 上

2020年度 収支予算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	2020年度予算合計	当年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	1,285,000	1,285,000	0
正 会 員 受 取 会 費	1,200,000	1,200,000	0
賛 助 会 員 受 取 会 費	85,000	85,000	0
事 業 収 益	2,840,000	1,880,000	960,000
公 開 講 座 ・ シ ン ポ ジ ム 事 業 収 益	0	0	0
メ イ ク ボ ラ ン テ ィ ア 事 業 収 益	500,000	500,000	0
メ イ ク 講 座 事 業 収 益	200,000	200,000	0
検 定 講 座 事 業 収 益	2,140,000	1,180,000	960,000
受 取 寄 付 金	25,416,000	27,052,000	-1,636,000
受 取 寄 付 金	25,416,000	27,052,000	-1,636,000
募 金 収 入 益	0	0	0
雑 収 益	0	0	0
受 取 利 息	0	0	0
雑 収 益	0	0	0
経常収益計	29,541,000	30,217,000	-676,000
(2) 経常費用			
事 業 費	24,686,000	25,272,000	
給 料 手 当	9,580,000	9,580,000	0
福 利 厚 生 費	650,000	650,000	0
会 議 費	95,000	95,000	0
旅 費 交 通 費	720,000	540,000	180,000
通 信 運 搬 費	500,000	500,000	0
減 価 償 却 費	70,000	0	70,000
消 耗 品 費	400,000	400,000	0
印 刷 製 本 費	8,300,000	9,360,000	-1,060,000
賃 借 料	650,000	364,000	286,000
諸 謝 金 費	2,560,000	1,448,000	1,112,000
渉 外 費	520,000	520,000	0
委 託 費	626,000	1,800,000	-1,174,000
支 払 手 数 料	5,000	5,000	0
新 開 図 書 費	10,000	10,000	0
雑 費	0	0	0
管 理 費	4,855,000	4,945,000	-90,000
給 料 手 当	1,375,000	1,375,000	0
福 利 厚 生 費	120,000	120,000	0
会 議 費	110,000	110,000	0
旅 費 交 通 費	200,000	200,000	0
通 信 運 搬 費	150,000	150,000	0
減 価 償 却 費	70,000	70,000	0
消 耗 品 費	250,000	250,000	0
印 刷 製 本 費	100,000	100,000	0
光 熱 水 料 費	200,000	200,000	0
賃 借 料	1,500,000	1,600,000	-100,000
租 税 公 課	5,000	5,000	0
委 託 費	770,000	760,000	10,000
支 払 手 数 料	5,000	5,000	0
雑 費	0	0	0
経常費用計	29,541,000	30,217,000	-676,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計			
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0